100億宣言

山忠食品工業株式会社（食品製造業）

YAMACHU



もずく・めかぶ商品

〇本社所在地：三重県亀山市布気町1559-9
〇事業概要：もずく・めかぶ商品の製造
〇常時使用する従業員：97名（2026年6月期）
〇現在の売上高：53億円（2026年6月期）
〇法人番号：2190001006356
〇Web：https://www.mozuku.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
野村正和

「小鉢の副菜」から「即食・主食」への食文化変革と売上100億円への挑戦

当社はこれまで、スーパーの鮮魚・日配コーナーを中心に「3連パックもずく酢」を主力とし、水産加工品を全国へ届けてまいりました。しかし、従来の「小鉢の副菜」という位置づけのみでは同質化・低価格競争が激しく、持続的な高収益成長に限界があります。
これからの9年間で、当社は5億円の設備投資により専用量産工場を新設し、タイパ指向や健康・低糖質ニーズに応える新形態「ぶっかけもずく」を投入します。「小鉢の副菜から即食・主食へ」という食文化変革を起こすとともに、EC・新事業を育成し、2035年に売上高100億円達成を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、盤石な既存事業の着実な伸び（事業1）に加え、新工場での即食カップ製品製造（事業2）と、他商品形態開発×EC強化（事業3）の3軸で成長を実現します。



課題

・既存「もずく・めかぶ」の同質化と小鉢副菜需要による喫食シーン・製造能力・単価の頭打ち

・チルド即食市場に対応する専用高速充填設備・高度衛生管理体制の不足

・新規商品形態の開発および自社EC顧客基盤の未確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・盤石な既存基盤を53.3億円から堅実に拡大

・設備投資による自社企画製品の製造ライン拡大

・新工場新設で大手量販店へ供給

・新規商品展開および自社ECの強化

実施体制

・100億円成長に向けた新商品開発・製造ライン増設体制の構築

・大手量販店向け大量生産・チルド供給体制の確立

・自社EC強化および新規販売チャネル開拓チームの強化

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです